

表4

鳥取県中小企業青年中央会 研修事業

県出向理事 成田 洋司

令和3年11月13日(土)、米子コンベンションセンターにて研修事業を開催しました。講師として県西部地区を中心に中小企業診断士として活躍されている、株式会社BEANSの遠藤彰氏に「人口減少の時代をどのように乗り切るのか?」という演題のもと、ご講演いただきました。講演ではP.F.ドラッカー氏の考え方を元に、取り巻く環境の変化に対応し得る意識の持ち方などを学びました。ZOOM併用ということで会場との温度差を埋める難しさも感じましたが、皆様のご協力のもと目立ったトラブルもなく終えることができました。

ご協力、ありがとうございました。



第18回 湖山池フェスティバル告知

実行委員長 伊藤 省吾

令和4年4月17日(日)に、湖南体育馆と隣接する金沢ふれあい公園にて第18回 湖山池フェスティバルが開催されます。今年度は「せいかつーお仕事体験」をメインに小学生を対象としましたお仕事体験に特化した内容となっております。全13種の様々な業種を本格的に体験出来る内容となっております。午前午後の2部制となっており、下記のQRコードから事前申し込みをしていただけます。是非、会場へお越しいただき様々なお仕事体験を楽しんでください！



編集後記

収束するかに見えたコロナ禍ですが、オミクロン株の急速な流行により、行事の運営も難しい判断を迫られることが多くなってしまいました。中止になった行事の企画を一生懸命されていた委員会の皆様は残念な気持ちでいっぱいだと思います。会にとどまても厳しい現状が続きますが、そんな中でもしみながら原点進化に挑んだ一年だったと思えるように、前を向いて突き進んでいきましょう！

表1

鳥取県東部中小企業青年中央会
会報

2022年2月発行 N.202



大空

発行人:田中 雄之(第47期 会長)
編集責任者:上田 直明(次世代創造委員会)
編集委員会:次世代創造委員会

- 編
一、われわれは自己の研修に努め、英知を発す。
二、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
三、われわれは頑張して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>
E-mail tsc@tsc21.gr.jp
FB https://www.facebook.com/east_chuukai/



会長挨拶

第47期会長 田中 雄之



早いもので第47期も残すところあと3ヶ月となりました。コロナ禍収束への期待感と、感染拡大への不安感が入り混じる中、感染対策の徹底、開催方法の工夫など、事業を開催するための手立てを会員全員で模索しながら進んでまいりました。

オミクロン株の感染拡大に伴って1月の新年例会は中止となり、ご臨席の予定をいただいておりましたご来賓、OBの皆様、誠に申し訳ございませんでした。

そんな中、1月臨時総会では次年度会長に西原泰仁氏、3月の県臨時総会では次年度県会長に東部より安岡大輔氏が承認されるという、おめでたいご報告もございます。来期は、お二人の実行力のもと、会員個々がその魅力と個性を発揮し、魅力的な青年中央会を創り上げてくれるでしょう。

今期も、コロナ禍にもかかわらず、この会報の各委員長の報告通り、内容の濃い事業を作り上げていただいている。また、今後も3月の吉本新喜劇、4月の湖山池フェスティバル、そして6月の卒業例会とまだまだ大きな事業を控えています。これらの事業を成功させ、来期へと最高のバトンを繋げられるよう努めてまいりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

3月オープン例会御礼

次世代創造委員会 委員長 上田 直明

コロナ禍にも関わらず、多くの方にご来場いただき誠にありがとうございました。また、沢山の方の多大なご協力のおかげで「SDGs × 吉本新喜劇 in 鳥取」が開催できましたこと深く御礼申し上げます。ここ最近、メディア等で見聞きすることが多くなったSDGsですが未だ認知度は高くありません。SDGs新喜劇がサブタイトルの「笑って学ぼうSDGs」の通り、小難しく考えるのではなく、気軽に身近に出来るSDGsを職場や家族で話し合うきっかけとなれば幸いです。そして、鳥取から全国へSDGsの波を広げましょう。



表2**11月例会**

ダイバーシティ委員会 委員長 住 仁人

令和3年11月18日(木)に開催いたしました11月例会では委員会名である「ダイバーシティ」いわゆる「多様性」の一つといわれる「障害」にスポットをあて、「障害者スポーツから学ぶ発信力・共感力」をテーマに実施しました。車いすバスケットU25日本代表「立岡 ほたる氏」をお招きし、「障害者スポーツの講義」として、ご自身の体験談をご講演いただき、また実際の障害者の方にご参加いただき、会員と共に「車いすバスケット」「ポッチャ」「風船バレー」の競技体験を通じ、「気付き」を得ることが出来ました。そして新たな試みとして本例会をYouTubeで発信をし、当会のアピールに繋げることもでき、自身にないもの認められる共感力を習得し、各社経営・中央会活動において、個性的な発信・共感するプロセスが体現することができ、社会貢献も視野に入れた有意義な例会となりました。

**12月例会**

BAMBOO 委員会 委員長 久本 幸広

令和3年12月16日(木)Q-TRAIN、魚頂天、牛ざんまいの3会場にて忘年例会を開催しました。コロナ禍ではありましたが、十分な感染対策や、事前の体調管理・各企業が設けておられるガイドラインを考慮し会場を分けるなど、考えられる事前準備を行い実現することができました。今例会は、年度テーマ「原点進化」のもと、中央会の原点である仲間づくりにスポットをあて、このコロナ禍で委員会の垣根を超えた交流が減る中、最も効率よく効果的に交流が図れる場の提供が目的でした。3会場をオンラインで繋ぐ部分では、回線の不具合もありましたが、各会場にて仲間と楽しんでいただいている姿を見ることができ、当初より乗り越えなければならない課題の多い例会ではありましたが、会員の皆様に理解していただきながら進めることができ、皆様には大変感謝しております。お陰様で「楽しむことから始めよう」を実行することができました。最後に、最高の委員会メンバーの皆さん、逆境の中徹底した準備と最高に楽しい運営をしていただきありがとうございました。

**表3****1月例会**

HUI 委員会 委員長 濱本 猛

令和3年1月20日(木)ホテルニューオータニ鳥取(鶴の間)にて新年例会・臨時総会を行いました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、新年例会は中止となりました。来賓・OBの皆様にお会いできる機会が無くなり残念です。しかしながら、臨時総会にて次年度会長も決定しました。また、会長・次年度会長の挨拶を東部青年中央会のホームページにて配信しておりますので、是非ご覧下さい。今回の例会開催にあたり何度も議論し意見を頂戴した、担当副会長・委員会メンバーが居たからこそ、成功できたと思っております。また役員の皆様、会員の皆様にも感謝しています。ありがとうございました。

**2月例会**

shin 感覚委員会 委員長 池添 佑

令和4年2月17日(木)ニューオータニ鳥取 鳳凰の間にて2月例会を開催予定でしたが、コロナウィルス感染症増加の影響により中止いたしました。当会OBの倉光氏をお招きし、新しい生活様式であるマスク着用の状態での表情、視線、声のトーン、話す速度、ジェスチャーを使うなど意識、工夫しマスク着用時も円滑なコミュニケーションを取るためにできることを教えていただきました。中止となりましたが、開催に向けて準備、協力してくれた委員会メンバー、倉光OBには感謝の気持ちでいっぱいです。開催できなかったのは残念ですが、準備していく中で良い経験をさせていただきました。ありがとうございました。

**第6回委員会対抗ゴルフ**

サポート実行委員長 岡 大輔

令和3年11月21日(日)に第6回目となる委員会対抗ゴルフ「原点進化C A P」を、旭国際浜田温泉ゴルフ俱楽部にて開催いたしました。参加いただきました皆様、ありがとうございました。週間天気予報では絶望的な天候だったにもかかわらず、当日は奇跡的に絶好のゴルフ日和となり天候にも恵まれ、参加人数55名ととても盛り上がった大会となったこと、心より感謝しております。この委員会対抗ゴルフがコースデビューの方もおられます。近年親睦が図りづらい状況ではありますが、ゴルフを通じていつもとは違った親睦が図れたのではないかと思っております。

また次回も企画開催されはずです。今回参加された方をはじめ、参加出来なかった方をお誘いいただければと思います。次回もご参加よろしくお願いします。

